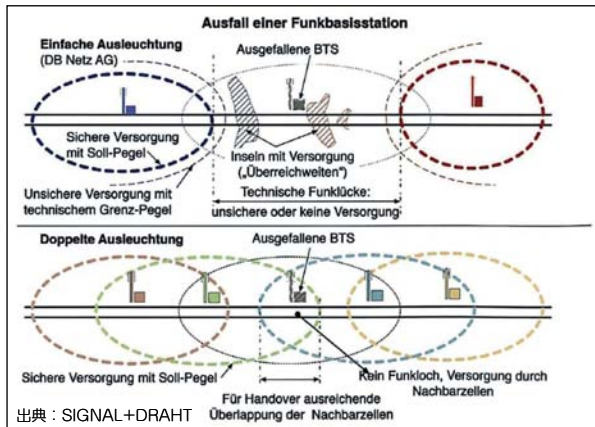


## 信号通信 主信号機がないETCS Level2区間における縮退運転

原題：Rückfallebenen für Streckenausrüstung ETCS Level 2 ohne Signale  
誌名：SD：SIGNAL+DRAHT Vol.107 No.10 (2015-10) pp.6-10

ハレ/ライブツィヒ〜エアフルト間的高速鉄道は、DB Netz社にとって主信号機がないETCS Level2で列車制御する最初の区間です。軌道から列車へのデータリンクに用いられるGSM-Rネットワークは、冗長でない単一无線システムとして構成されます。トランシーバーが故障したときには特殊な縮退運転が導入され、別の命令がなくても列車が無線の届かない領域を通過して進むことを許可します。



BTS (無線基地) の故障

## 防災 ハノーバー〜ベルリン路線における洪水エリアの監視

原題：Monitoring im Überflutungsbereich der Strecke Hannover-Berlin  
誌名：EI：Eisenbahningenieur Vol.66 No.10 (2015-10) pp.6-17

2013年6月に発生した、ハノーバーとベルリンを結ぶ高速鉄道線の洪水罹災後、緊急予防対策の効果を実証するために調査が実施されました。洪水エリアにおける軌道の沈下が分析された結果、土台が一定の高さに維持されており、対策が目的を果たしていることが分かりました。また、軌道と地盤に対して実施された動的有限要素計算によって、洪水発生後の基礎と下層土は、動的に安定した状態を維持していることが証明されました。



出典:Eisenbahningenieur

2013年6月に発生した軌道路盤の水没

## 経営 フロリダに再びインターシティを

原題：Return of the inter-city train  
誌名：RGI：Railway Gazette International Vol.171 No.10 (2015-10) pp.31-34



フロリダの鉄道路線図

フロリダ州の東海岸に沿って、マイアミ〜オーランド間385kmを最高速度200km/hで結ぶインターシティを2年以内に走らせるための工事が始まりました。第1期工事はマイアミとウエストパームビーチの107kmで、全線が複線化されます。車両はシーメンスを中心としたグループが製造し、機関車はアムトラックのACS-64形機関車を元に設計したCharger形で、交流主電動機はオハイオ州で製作され、エンジンはカムインズ社製です。

## 安全 安全性を改善する車両用暗視装置

原題：Night-vision device for railway vehicles for improving safety  
誌名：SD：SIGNAL+DRAHT Vol.107 No.10 (2015-10) pp.38-43

列車が高速で走行する際、夜間は視界がきかず、運転士が線路上の障害物を直ちに認識することは容易ではありません。現在使用されている列車防護システムでは、人、動物、障害物、落葉などを認識することは不可能です。ターレス・トラックビューは列車用の暗視装置であり、安全性を大幅に改善し、衝突や他の損害を回避することを可能にします。



線路上にある障害物のイメージ



WRT (海外鉄道技術情報) は海外主要鉄道誌の記事抄訳を含め、海外の最新の鉄道技術情報をタイムリーで紹介する季刊誌です。ここに紹介した記事はその一部です。  
⇒新刊案内、バックナンバーは総研HP (www.rtri.or.jp) をご覧ください。  
⇒問合先 (研友社) TEL: 042-572-7157 HP: www.kenf.jp